

**「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究(NEJ030)」集積症例を対象とした、  
遺伝素因に関連するバイオマーカーの研究(NEJ036A)に参加されている患者さんへのお知らせ**

2022/04/07

特定非営利活動法人 北東日本研究機構(以下、NEJSG)では、「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究(NEJ030)」にご参加いただいた患者さんを対象として、特発性間質性肺炎に関する遺伝子を調べる臨床研究(NEJ036A)を行っております。

本研究では、データ収集・解析期間を2022年9月30日までとしておりましたが、「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究(NEJ030)」の期間延長に伴い、当研究も2025年9月30日までに期間を延長します。

また、以下の共同研究代表者を追加いたしました。

**【鈴木 拓児 千葉大学大学院 医学研究院呼吸器内科学】**

引き続き、個人情報の保護には十分配慮し、個人が特定されないよう匿名化したうえで遺伝子解析およびデータ処理を行います。既に本研究への参加を同意された患者さんまたはご家族の方で、自治医科大学以外での解析を希望されない場合は、下記ご連絡先までご連絡をいただけますようお願いいたします。解析について拒否の意思を表明されても、診療には全く何の影響もなく、また不利益を被ることはありません。

なお、この研究の実施については、研究代表者及び研究参加各施設の倫理審査委員会で承認を得ております。

また、この研究は、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社から支援される資金のもと、「特定非営利活動法人 北東日本研究機構」(NEJSG)が主体となり実施され、具体的な研究の推進は研究責任者によって行われます。日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社は製薬会社のため、本研究の研究代表者、研究分担者と利益相反が生じる可能性があります。利益相反に関しては、研究代表者、研究分担者が各参加施設の利益相反委員会に報告し、適切に管理しています。

この研究に関わる当院責任者及び共同実施者のうちの一部が、日本ベーリンガーインゲルハイム社から依頼を受けて行った講演等に対して講演料等(経済的利益)を受けています。このことは、当院の利益相反委員会で審議され、皆さんにお知らせした上でこの研究にご協力いただくこととしています。この研究の研究責任者と研究分担者は、利益相反審査委員会の審査を受けており、関連する企業や団体などと研究の信頼性を損ねるような利害関係を有していないことが確認されています。

《研究代表者》

自治医科大学 内科学講座呼吸器内科学部門 教授 萩原 弘一  
千葉大学大学院 医学研究院呼吸器内科学 教授 鈴木 拓児

《ご連絡・お問い合わせ先》

特定非営利活動法人 北東日本研究機構(NEJSG)

〒330-0843

埼玉県さいたま市大宮区吉敷町 1-133-1 ワンライトビル 2F

TEL:048-778-9521

E-mail:nejsg-dm@nejsg.jp

《当院のご連絡・お問い合わせ先》

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 笹野元

〒489-8642

愛知県瀬戸市西追分町160番地

TEL:0561-82-5101 Fax:0561-82-9139